

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム星岡

目標達成計画

作成日: 平成 22年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	理念の達成度合いをさらにステップアップさせる取り組みを行い、理念を追求し、よりよいケアの実践を目指す。	理念を深く追求するために、期間(1年間)を区切り強化目標を具体的に決め実践する。	初回は理念の第1項目、有する機能を生かす支援の具体目標として、入居者一人ひとりが有する機能に応じて役割を担い、力を出し合い協同生活を送るという基本に元通り、一人ひとりの「できること」を書き出し、日々の生活の中でその時の状況に応じて実践していけるよう取り組む。	12 か月	
2	26	モニタリングの根拠を数値等の見える形で集約できるよう、記録の仕方を工夫する。	日々の実践を一覧表に記録し、それを集計する形でモニタリングを行う。	入居者1人1項目ずつ強化項目を選び、期間を決め、○×式で日々の実践を記録する用紙を作成し、モニタリングの材料とする。	12 か月	
3	33	どういう状態まで見えるのかを指針に明文化し、重度化した利用者がより快適な生活が送れるよう、大規模な法人の事業所ならではの利用者や家族の安心に結びつく支援体制を構築する。	利用者、家族の意向に沿い、安心して過ごせる体制を構築する。	個々の利用者、家族の意向を確認し、医療、施設、現場スタッフで意見を出し合い、利用者、家族の安心につながる体制について検討していく。	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。